



2026年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月6日

上場会社名 成友興業株式会社 上場取引所 名
コード番号 9170 URL <https://seiyukogyo.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 細沼順人
問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 川口涼太 TEL 03-3538-4111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年9月期第1四半期の連結業績（2025年10月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年9月期第1四半期	4,540	11.0	406	3.6	382	0.1	198	△18.4
2025年9月期第1四半期	4,090	12.1	392	8.7	381	11.9	243	△2.8

(注) 包括利益 2026年9月期第1四半期 235百万円 (△8.9%) 2025年9月期第1四半期 258百万円 (3.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年9月期第1四半期	73.79	70.79
2025年9月期第1四半期	86.75	84.09

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年9月期第1四半期	17,116	5,708	32.2
2025年9月期	16,426	5,584	33.0

(参考) 自己資本 2026年9月期第1四半期 5,507百万円 2025年9月期 5,419百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年9月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2026年9月期	—	—	—	—	—
2026年9月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年9月期の連結業績予想（2025年10月1日～2026年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,835	16.5	1,234	8.2	1,107	8.0	658	9.1	233.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年9月期1Q	2,818,853株	2025年9月期	2,818,853株
② 期末自己株式数	2026年9月期1Q	500株	2025年9月期	500株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年9月期1Q	2,818,353株	2025年9月期1Q	2,810,184株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	6
(四半期連結損益計算書に関する注記)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(セグメント情報等の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、米国の通商政策による影響が自動車産業を中心にみられるものの、緩やかに回復しております。先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されます。ただし、今後の物価動向や米国の通商政策をめぐる動向などの景気を下押しするリスクに留意を要するほか、金融資本市場の変動等の影響に引き続き注意する必要があります。

当社グループを取り巻く建設業界・廃棄物処理業界におきましては、住宅投資は弱含んでいる一方で、堅調であった公共投資が底堅い推移となっております。

こうした状況下で、当社グループにおいては、環境事業において受入数量が前年同期比で増加したほか、環境エンジニアリング事業の対策工事においても各工事案件が堅調に推移しました。一方、法人税調整額等の増加が親会社株主に帰属する四半期純利益に影響しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,540,772千円（前年同期比11.0%増）、営業利益は406,617千円（前年同期比3.6%増）、経常利益は382,030千円（前年同期比0.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は198,850千円（前年同期比18.4%減）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

(環境事業)

土砂系廃棄物の中間処理後の二次処理が順調に進んだことにより、積極的な受注活動を実施し、中間処理施設への土砂系廃棄物の受入量が増加したことに加えて、営業努力により平均受入処理単価が好調に推移しました。さらに、建設混合廃棄物の大型案件の受注により搬入量が大幅に増加しました。以上の結果、売上高2,466,218千円（前年同期比12.6%増）、セグメント利益は542,139千円（前年同期比23.4%増）となりました。

(建設事業)

約7億円規模の大型工事を含む官庁の繰越工事が概ね計画通りに進捗しました。一方で、街路築造工事において、工事の設計変更に伴う工期延伸の影響が複数重なり進捗に遅れが生じたため、第一四半期に見込んでいた利益が第二四半期以降にずれ込みとなりました。以上の結果、売上高は1,740,512千円（前年同期比0.1%減）、セグメント利益は、89,756千円（前年同期比44.6%減）となりました。

(環境エンジニアリング事業)

対策工事において、繰越工事が順調に進捗したことや新規に受注した工事案件についても滞りなく着工したことにより、売上高は257,701千円（前年同期比717.8%増）、セグメント利益は13,864千円（前年同期は△10,837千円）となりました。

(その他事業)

建設工事の警備業においては、現場の稼働数が減少したことや単価の高い夜間現場が減少したことにより、売上高は113,325千円（前年同期比20.3%減）、セグメント利益は2,037千円（前年同期比76.4%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は6,996,918千円となり、前連結会計年度末に比べ810,717千円増加いたしました。主な要因は、現金及び預金が276,811千円、契約資産が328,273千円、受取手形及び売掛金が144,241千円それぞれ増加したこと等によるものであります。固定資産は10,119,107千円となり、前連結会計年度末に比べ120,925千円減少いたしました。主な要因は、減価償却累計額の増加96,187千円等によるものであります。この結果、総資産は、17,116,026千円となり、前連結会計年度末に比べ689,792千円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は5,905,920千円となり、前連結会計年度末に比べ887,654千円増加いたしました。主な要因は、短期借入金が1,100,000千円、工事未払金が315,024千円それぞれ増加したこと等によるものであります。固定負債は5,502,071千円となり、前連結会計年度末に比べ320,905千円減少いたしました。主な要因は、長期借入金が236,010千円、長期未払金が64,535千円それぞれ減少したこと等によるものであります。この結果、負債合計は、11,407,992千円となり、前連結会計年度末に比べ566,748千円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は5,708,033千円となり、前連結会計年度末に比べ123,043千円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金が86,112千円、非支配株主持分が34,816千円それぞれ増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年11月7日に公表いたしました通期の予想数値から変更はありません。なお、連結業績予想は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,974,110	3,250,921
受取手形及び売掛金	1,617,343	1,761,584
完成工事未収入金	92,259	122,608
契約資産	1,310,642	1,638,916
原材料及び貯蔵品	39,615	42,507
未成工事支出金	64,882	73,874
その他	96,178	115,213
貸倒引当金	△8,831	△8,706
流動資産合計	6,186,201	6,996,918
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,931,486	3,935,886
機械装置及び運搬具	3,175,701	3,219,273
建設発生土処分場	560,000	560,000
土地	4,751,607	4,766,607
リース資産	604,194	609,586
建設仮勘定	45,360	45,360
その他	176,021	176,293
減価償却累計額	△4,247,766	△4,343,953
有形固定資産合計	8,996,605	8,969,054
無形固定資産		
のれん	884,752	829,913
その他	6,640	20,971
無形固定資産合計	891,393	850,885
投資その他の資産		
投資有価証券	12,055	15,440
繰延税金資産	148,563	94,698
その他	191,414	189,153
貸倒引当金	-	△125
投資その他の資産合計	352,034	299,167
固定資産合計	10,240,032	10,119,107
資産合計	16,426,234	17,116,026

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,144,972	1,033,118
工事未払金	639,907	954,932
短期借入金	※ 500,000	※ 1,600,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	1,046,671	1,023,907
リース債務	122,701	120,080
未払法人税等	244,167	104,006
賞与引当金	148,235	89,825
契約負債	705,174	410,476
その他	456,435	559,573
流動負債合計	5,018,266	5,905,920
固定負債		
社債	602,500	600,000
長期借入金	4,520,377	4,284,366
リース債務	343,683	325,793
資産除去債務	15,881	15,912
その他	340,534	275,999
固定負債合計	5,822,977	5,502,071
負債合計	10,841,243	11,407,992
純資産の部		
株主資本		
資本金	375,382	375,382
資本剰余金	437,782	437,782
利益剰余金	4,602,582	4,688,694
株主資本合計	5,415,747	5,501,860
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,505	5,619
その他の包括利益累計額合計	3,505	5,619
非支配株主持分	165,737	200,554
純資産合計	5,584,990	5,708,033
負債純資産合計	16,426,234	17,116,026

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
売上高	4,090,600	4,540,772
売上原価	3,292,694	3,690,296
売上総利益	797,906	850,475
販売費及び一般管理費	※ 405,404	※ 443,858
営業利益	392,502	406,617
営業外収益		
受取利息	1	201
受取配当金	420	—
受取賃貸料	836	1,760
助成金収入	13,000	3,527
その他	1,736	927
営業外収益合計	15,995	6,415
営業外費用		
支払利息	25,056	29,116
借入手数料	1,766	1,859
その他	60	27
営業外費用合計	26,883	31,003
経常利益	381,614	382,030
特別利益		
固定資産売却益	5,543	314
特別利益合計	5,543	314
特別損失		
固定資産除売却損	1,458	206
特別損失合計	1,458	206
税金等調整前四半期純利益	385,700	382,139
法人税、住民税及び事業税	87,252	95,581
法人税等調整額	40,331	52,891
法人税等合計	127,584	148,472
四半期純利益	258,115	233,666
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,341	34,816
親会社株主に帰属する四半期純利益	243,774	198,850

(四半期連結包括利益計算書)
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	258,115	233,666
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	624	2,114
その他の包括利益合計	624	2,114
四半期包括利益	258,740	235,781
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	244,399	200,965
非支配株主に係る四半期包括利益	14,341	34,816

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

※ 当社グループにおいては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行4行と当座貸越契約及び貸出コミットメント契約を締結しております。これらの契約に基づく前連結会計年度末及び当第1四半期連結会計期間末における当座貸越契約及び貸出コミットメント契約に係る借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額	2,550,000千円	2,550,000千円
借入実行残高	500,000	1,600,000
差引額	2,050,000	950,000

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
役員報酬	52,821千円	51,036千円
給料及び手当	94,919	123,235
退職給付費用	1,877	2,845

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年10月1日 至2024年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年10月1日 至2025年12月31日)
減価償却費	97,673千円	103,064千円
のれん償却額	47,596千円	54,839千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年10月1日 至 2024年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	環境事業	建設事業	環境エンジニア リング事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	2,188,559	1,740,983	31,510	3,961,053	129,547	—	4,090,600
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,563	862	—	3,425	12,692	△16,117	—
計	2,191,122	1,741,845	31,510	3,964,478	142,239	△16,117	4,090,600
セグメント利益又は損失(△)	439,277	161,917	△10,837	590,356	8,643	△206,498	392,502

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、建設工事現場・イベント等の警備業を含んでおります。
2. 調整額の内容は以下のとおりであります。
セグメント利益の調整額には、のれんの償却額△47,596千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費の全社費用△164,371千円及びセグメント間取引消去5,469千円が含まれております。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年10月1日 至 2025年12月31日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	環境事業	建設事業	環境エンジニア リング事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	2,453,559	1,737,288	257,701	4,448,549	92,223	—	4,540,772
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,659	3,224	—	15,883	21,102	△36,985	—
計	2,466,218	1,740,512	257,701	4,464,433	113,325	△36,985	4,540,772
セグメント利益	542,139	89,756	13,864	645,760	2,037	△241,179	406,617

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、建設工事現場・イベント等の警備業を含んでおります。
2. 調整額の内容は以下のとおりであります。
セグメント利益の調整額には、のれんの償却額△54,839千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費の全社費用△193,118千円及びセグメント間取引消去6,777千円が含まれております。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。